

特集

節電!

みなさんのご理解とご協力をお願いします。

東日本大震災の影響、また中部電力浜岡原発の全面停止により、日本全国で電力不足が心配されています。とくに電気の使用量が多い夏には、供給電力が足りなくなる可能性が高まり、一人ひとりが節電を心掛け、工夫し協力する必要があります。また、化石燃料頼みの現状は、環境へのダメージを大きくし、エネルギー枯渇に拍車をかけることにもなります。そうした意味においても、省エネ行動は、今を生きるわたしたちの急務なのです。

市では、市民生活の安全を守り、事業活動が停滞しないようにするため、このたび「岡谷市節電推進本部」を設置。市を挙げて節電に取り組むこととしました。すべての市民が手を取り合い、行政と協力、ともに情報を収集・共有し、家庭、学校、事業所、公共施設など、すべての場所で節電を行いましょ。

岡谷市節電推進本部長 今井 竜五

岡谷市節電推進本部を設置しました

本部長（今井市長）、副本部長（副市長、および教育長）、行政管理委員会の委員により本部員を構成。電力不足が想定される状況下、環境課に事務局をおき、節電の推進と啓発に取り組めます。

(1) 市民の節電

- ① 緑のカーテンなどによる夏の期間の日射対策を奨励。
- ② 家庭の省エネ事典を広報おかや、ホームページなどに掲載。

(2) 事業所の節電

- ① 事業所を対象に省エネ診断を行い、節電のヒントや方法を助言。
- ② 国や県の情報および節電関連の適切な情報を提供。

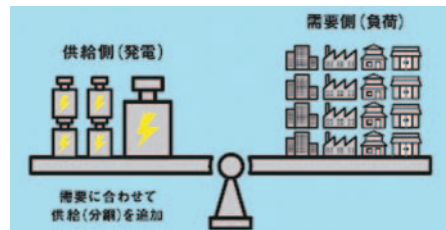
(3) 公共施設の節電

- ① 公共施設の電気の使用状況を見直し、節電を徹底。
- ② 施設の照明は、使用に支障のない範囲で、全体または部分の消灯。
- ③ 室内温度管理、クールビズなどを実施。15%以上の節電を推進。

なぜ節電?

🔌 貯めておけない発電のしくみ

電力会社は、電力需要を見込んで、供給量分をその時々発電していきます。それは、電気というのは、たとえ余っても、貯めておくことができないからです。また発電所は、設備能力の範囲内でしか発電することができません。ですから、使用量が増えても、急に補うことはできないのです。

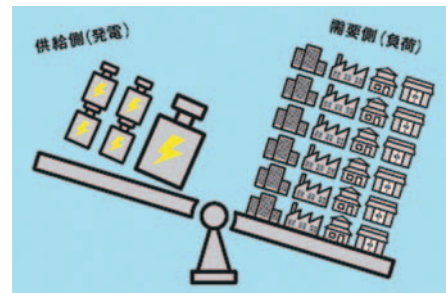


🔌 この夏は、かつてないピンチ?!

東京電力福島原発の事故を受けて、中部電力でも原発の運転を停止しました。その不足分は、火力発電やわずかな自然エネルギーなどでまかなわなくてはなりません。

電力会社では通常、最大使用電力の8%～10%を適正な予備率と設定し、その分を上乗せした発電を行います。中部電力の今年の供給予備率は5%が目標、余裕がありません。

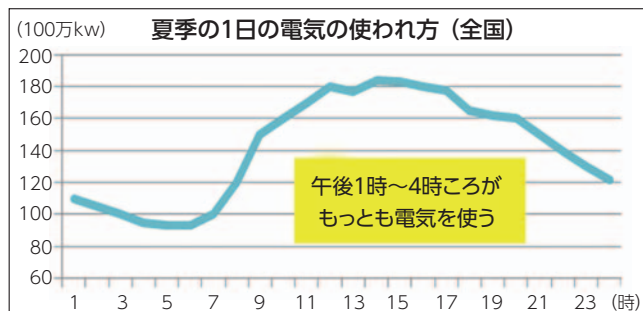
暑い夏は電気を多く使います。そうしたなか、使用電力が供給量を超えれば、突然停電が起きてしまうかもしれません。最悪の状況を回避するためにも、家庭で、事業所で、日々使用する電力を抑えるよう、工夫が必要です。



🔌 効率よく、節電の工夫を

震災の直後には、東京電力圏内で一部計画停電も実施されました。これは、突然の停電が、社会活動に深刻な影響を及ぼすからです。

節電は、もちろん1日を通して必要ですが、電力消費がピークとなる日中(午後1時～4時頃)に、とくに節電をすると効果的です。



家庭

少しの工夫で大きい節電

- ☆わが家の節電計画を家族で立て、協力して実践しましょう
- ☆午後1時～4時は電力が不足傾向。電気機器の使用は別の時間に

事業所

エネルギーコスト低減の好機

- ☆クールビズ徹底で、冷房温度の見直し
- ☆オフピーク出勤(就業日、就業時間の変更)で、電力消費のピークをずらす

「我が家の環境家計簿」を家族でつけてみましょう

電気やガスなどの毎月の使用量を記入していくと、支払い金額の推移もわかり、ふしぎと光熱費が節約できます。家族で記入すれば、節電意識も高まり、電気製品の使い方も改善!工夫が楽しくなります。

教えて! あなたの節電アイデア こんな工夫で夏を涼しく…

家電の賢い使い方、生活パターンの切り換え、照明の使い方や工夫など、家庭で実践している節電アイデアを募集します。郵送・FAX・電子メールでお寄せください。情報は今後の節電対策として市で有効活用します。

応募締切…7月31日(日) ※氏名は公表しません

応募先…〒394-0055 岡谷市内山4769-14 岡谷市環境課(清掃工場)

FAX 22-7281 e-mail: seisou@city.okaya.lg.jp

問合せ●環境課 ☎22-7040

節電は一人ひとりが生活スタイルを見直す取り組み!

「家庭の省エネ辞典」夏編。さあ、みんなで実践しましょう!

家庭には1,000ワットを超える、高い消費電力の電気製品がたくさんあります。温水洗浄便座、電気ポット、食器洗い乾燥機、オーブン、掃除機、ドライヤー、洗濯乾燥機、浴室乾燥機、掃除機、電気炊飯器、電子レンジ、アイロン、IHクッキングヒーターなどです。消費電力の大きい電気製品は、できるだけ、電力の不足する平日の日中を避けてじょうずに使しましょう。

◎4人家族の場合(平均)

年間電力使用量

…3,700kwh

年間電気料

…81,400円

(40A契約の場合)



ムダがいっぱい? まずは現状のチェック

キッチン

冷蔵庫

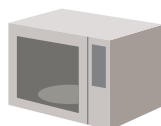
- 必要以上に買い物をし、たくさん詰め込んでいる。
- 「お母さん、ヨーグルトどこ?」と、長くドアを開けている。

電気炊飯器

- 誰もいない昼間に(または夜通し)保温状態にしている。

電子レンジ

- なんでも「チン!」



電気ポット

- 電気で沸かして、長時間保温。

ひと手間の工夫 これならできるかも

- 詰め込みをやめ、庫内を整理! 壁と食品のすき間を開け、2割程度の空白を作ると、庫内がよく見え、開けっ放しも減る。すると、効率よく冷えるので、設定温度を低から中に。
- 冷気を逃がさない庫内のビニールカーテンも有効。

- 朝炊いて食べたらコンセントを抜く。余ったご飯は、小分けにして冷蔵庫や冷凍庫に。食べる時、食べる分だけ電子レンジで温める。
- ガスでご飯を炊いてみる。

- 使用中は、オーブントースターやエアコンなどの器具を同時に使わない。
- 温めなおしには、ガスコンログリルの活用も。

- お湯を沸かしたら、電源を切る。
- お湯はガスコンロで沸かし、ポットで保温。

節電で節約 こんなにお得です

- 1年で
167kwh節電、
3,670円節約



- 4時間以上の保温は
電気のムダ!
おいしさも低下。



- 1,000w以上の器具を同時使用しないと、契約アンペアを下げる
ことができ、年間電力料を節減。
- 野菜の下ごしらえに使うのは有効。
家庭全体の光熱費が減少する。

- 1年で108kwh節電、2,360円
節約(1.2ℓを6時間保温の場合)

- 1年で14kwh節電、
300円節約



- 1年で電気6kwh節電、水道
17㎡節水。電気130円+水道
3,800円=3,950円の節約



- 1年でガス13㎡、水4㎡、計
3,170円の節約(お湯を流す時
間を1分間短縮した場合)

水まわり

温水洗浄便器

- フタがいつも開けっ放し。
- 便座暖房が温かい。
- 洗浄水が温かい。

- 夏は、便座の暖房を切る。
- 便座暖房、温水オフのタイマー機能を活用。
- 洗浄水は冷たくなければ、快適。温度を1～2段階下げる。

洗濯乾燥機

- 洗濯物が少ない日でも、毎日洗っている。
- 必ず乾燥機を使っている。

- 容量の約80%でまとめ洗いのする。
- 天気の良い日に洗濯し、乾燥機を使わない。

風呂

- シャワーを出しっ放し。



- かけ湯には湯舟のお湯を使う。
- 洗っている時は、シャワーを止める。

家族そろって出かけることは、自宅の節電に有効です。避暑地滞在や温泉の利用などは、社会全体の節電にもなります。この夏は、家族旅行を計画して、楽しく賢い節電もいいですね。移動に公共交通機関を使えば、さらにエコ!



ムダがいっぱい? まずは現状のチェック

掃除機

- 片付けながら掃除機をかけている。
- 吸いこみの強さの切り替えは、ほとんどしない。

エアコン

- 寒く感じるほど涼しくて、上着を着たり、ソックスを履いたり。
- ジメジメしているときはドライ運転。
- フィルターを掃除したことはない。掃除の方法を知らない。

テレビ

- 部屋に入ると、習慣でつけてしまう。
- 見ていなくても消さない。
- 時計がわりにしている。

照明

- 日中も習慣でつけている。
- 明るすぎる。
- 白熱電球や電球型蛍光灯をたくさん使用している。

玄関灯

- 一晩中点灯している。

室温・窓

- かんかん照りで暑い。
- ドアや窓を閉め切っている。

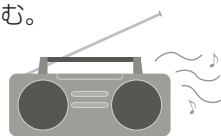


ひと手間の工夫 これならできるかも

- 片付けてから掃除をすると、掃除機使用時間が短くなる。
- じゅうたん以外は「中」、フローリングは「弱」か、モップなどのふきそうじで対応。

- 温度設定は28℃以上に。
- 設定温度が高くて、扇風機で空気を循環させると涼しい。
- 冷房よりも電力を消費するドライ運転はしない。
- フィルターを、月に1～2回洗浄する。フィルター掃除で能力5割アップ。

- 家族が同じ部屋で過ごす時間を多くする。
- 時にはラジオ番組を楽しむ。



- 日中は、電灯はいらない。
- だんだんLED電球に交換しよう。順序として、白熱電球は電球型蛍光灯に、電球型蛍光灯はLED電球に。

- 家族全員が帰宅したら消灯。

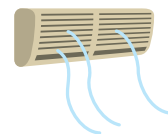
- アサガオ、ゴーヤーなどで窓辺に緑のカーテンを作る。室内のカーテンも使おう。
- よしずや、すだれも効果的。
- 風を通す。(高断熱住宅では、朝のうちに窓を開けて冷気を入れ、昼間は閉めて冷気を閉じ込める)

節電で節約 こんなにお得です

- 1年で8kwh節電、180円節約



- 1年で30kwh節電、670円節約 (27℃→28℃に設定。1℃上げると10%の節電)



- 1年で15kwh節電、330円節約 (1日1時間見る時間を短縮) ※省エネテレビは30%の節電
- 1年で29kwh節電、660円節約 (画面を1段階暗くする)

- 1年で84kwh節電、1,850円節約 (白熱電球を電球型蛍光灯に)
- 1年で60kwh節電、1,320円節約 (電球型蛍光灯からLED電球に) ※いずれも1灯あたり

- LED電球に交換する。

- ゴーヤーなど、実のなるつる性植物は、野菜の収穫もできる。
- 室温の上昇が抑えられて、扇風機やエアコンの消費電力量が減らせる。

小さな工夫で大きな効果!

家計にやさしい光熱費の節減

冬の省エネを含めると、1世帯あたり1年で、約800kwh以上 (約19%)、**約2万円以上の節減**となります。

さらに、電気の使用量が減ると、「契約アンペア」を引き下げることができます。例えば40アンペアから30アンペアに変更した場合、年間**約3,300円お得**に!

問合せ●環境課 ☎22-7040

節電「3つの心得」

減らす…消費電力を少なくする

- テレビやパソコンなどに省エネモードがある場合は、設定する。
- 使っていない器具はプラグを抜くか、ON・OFFスイッチ付きの節電プラグを利用し、待機電力をカットする。

ずらす…電力消費のピーク時間帯を避ける

- 充電などは、朝9時までと、夜は7時以降に。アイロンがけ、ドライヤーもこの時間帯に。家電製品は、ひとつずつ順番に使って同時使用をやめ、使ったら必ずプラグを抜く習慣づけを。

切替える…ほかの方法は?と考える

- 買い替えのタイミングで省エネ型製品を選択する。
- 家電製品を使用しない方法を探して試す。
- 太陽光発電など、自然エネルギーの利用を検討する。

